

最終選考前に営業同行

エネジン新卒の業務理解促す

LPGガス販売のエネジン（浜松市）は2019年4月入社の新卒採用活動から、最終選考前の学生を営業に同行させる取り組みを始めた。社員が働く姿を間近に見てもらうこと、業務内容を理解していくことで、入社後の早期退職などを防ぐ。新たな試みは5月から順次始め、取引先2～3件への営業に学生が同行。第1弾は総合職を希望する男性15人、女性7人、一般職希望の女性7人の計29人が参加する。総合職希望の常葉大学

4年の齊藤千夏さん（21）は「説明会で話を聞いた時より、仕事をするイメージを見て、「事前に自社の取り組みなどを勉強しておくことが必要だ」と気付いた」と話す。先輩社員の営業活動を引き継いでいた。